

# 木の岡ビオトープ夏の自然観察会 実施報告

## 1. 実施概要

- ・ 実施日：平成23年6月9日 10時～12時ごろ
- ・ 参加者：下阪本小学校（2年生：125名、担当教諭5名+校長）  
運営委員11名+近成氏、県職員5名
- ・ 実施内容：土の中の生き物観察、ネイチャーゲーム、フィールドビンゴ

## 2. 実施内容

### (1) 土の中の生き物観察

- ・ 6つのグループに分かれ、各委員が指導者。
  - ・ ビオトープ内の土を採取し、中にいた生き物を捕捉。
  - ・ 捕捉した生き物と資料を見比べ、調査票に記入。
  - ・ 調査票の合計点数により、土壤環境の判定。
- ※ 子どもたちは、生き物の捕捉に一生懸命。でも、しっかり調査票に記入するなど、まじめに取り組みました。



### (2) ネイチャーゲーム（カモフラージュ）

- ・ 2つのグループに分かれ、ビオトープ内を散策。
  - ・ ビオトープ内に配置された人工物（人形や野菜の模型等）を個人個人で記憶。
  - ・ 近成先生から、生き物たちが周囲の環境にとけこみ、容易に見分けがつかないようになっている理由を質問。  
（敵から逃げる、エサを捕まえるため）
  - ・ もう一度、ビオトープ内を散策して、答え合わせ。
- ※ 近成先生からの質問に、一生懸命答えくれました。



### (3) フィールドビンゴ

- ・ ビオトープ内で見られそうなものをビンゴカードに記入。
  - ・ 2つのグループに分かれ、ビオトープ内を散策。
  - ・ 散策をしながら、ビンゴカードに記入したものをビオトープ内で見つける。  
（散策中に鹿田先生からの解説付き）
  - ・ ビンゴの結果をみんなで確認。
- ※ すべてのビンゴのマスがうまってしまう子もいました。



## 3. 感想

- ・ 「ありがとう」や「また来るよ」という言葉をたくさんもらいました。